

笠松春まつり

かさまつまちづくりイベント実行委員会主催の「笠松春まつり」が、3月25日から4月13日まで開催されました。



大鳥毛槍の投げ渡し(八幡神社)



商店街での大名行列



門前町のみこし



田代西の子どもみこし



米野の子どもみこし

桜の名所である奈良津堤には、桜の開花を待ちわびたたくさんの人が訪れ、大勢の家族づれやグループが満開となった桜を楽しんでいました。

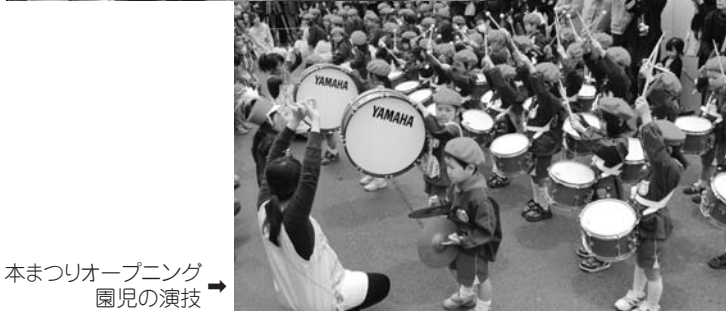
12日には、本町通りで「笠松陣屋市」があり、フリーマーケットやふれあい子ども広場の巨大迷路などに大勢の人が集まりました。また、夕方からは産霊神社で「宵まつり」があり、町内みこし奉納のあとにマジックショーなどが行われました。

13日には、オープニングの笠松清流太鼓の勇壮な演奏、園児の演技、笠松町女性の会の新笠松音頭で盛り上がり、引き続き行われた「大名行列お奴」では、威勢のよい掛け声とともに毛槍が投げ渡されると、沿道に詰めかけた大勢の観客から盛大な拍手が送られました。

また、各町内自慢の本みこしや花みこしが町内を練り歩き、祭りムード一色となりました。



陣屋市
商工会青年部による
ふれあい子ども広場の
ぬりえやダンボール
巨大迷路



本まつりオープニング
園児の演技